



## ♪合唱コンクール追想♪①

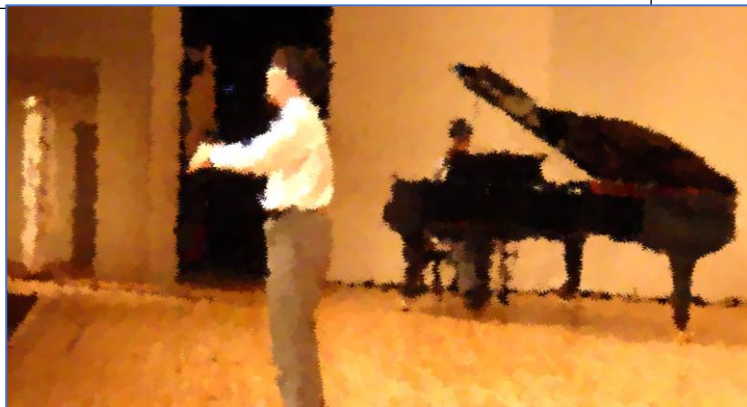
早いもので合唱コンクールが終わって 1 か月が経ちました。その間に短い秋が訪れ、最近は朝夕が冷え込むようになってきました。合唱コンクールの学年ごとの写真は学年便りに掲載されていたので、学校だよりでは全体(学年全体)で取り組んだ写真等を中心に掲載します。

また、行事後のアンケートでは保護者の皆様より様々なご意見、ご感想をいただきました。学校内で共有し、今後の教育活動に活かして参りたいと思います。ご理解、ご協力心より感謝申し上げます。

### ☆校歌斉唱☆

指揮 \_\_\_\_\_ 伴奏 \_\_\_\_\_

♪朝礼や行事等で校歌の指揮・伴奏を素晴らしいコンビネーションで努めてきました。



### ☆第3学年 学年合唱「手紙～十五の君へ～」

指揮 \_\_\_\_\_ 伴奏 \_\_\_\_\_

3年生が全員で舞台上がって、指揮・伴奏に合わせ心を込めて歌いました。

\*\*\*  
作文紹介  
\*\*\*

「心を合わせてつかんだ金賞」 1年 \_\_\_\_\_

私は中学1年生になって、初めての合唱コンクールに出ました。しかも合唱コンクール実行委員に助っ人として入ることになり、はじめは「私にできるのかな」と不安でいっぱいでした。でも、せっかくのチャンスだから、できることを精いっぱいやろうと思いました。

クラス練習では、最初なかなか声がそろわず、先生に「もっと心を合わせて」と言われることがありました。私はアルトパートのリーダーとして、どうしたらみんなが声をだしてくれるだろうと考えました。

そして私は、たくさん声を出し合っていけば、自分に自信がつき声をだしていけるだろうと考え、昼休みは練習をたくさんしていこうと決めました。給食を食べてすぐに練習するのは大変だったけれど、だんだんその時間が楽しみになっていきました。

他の学年の先輩たちと練習をする機会があり、先輩たちの歌を聞いたとき、声がひとつに重なっていて、本当にすごく感動しました。「私たちもこんな風に歌いたい」と思い、みんなでさらにがんばりました。

本番の日、ステージに立つとすごく緊張しました。でも、ピアノの音が鳴った瞬間、これまでの練習のことを思い出して、心が少しだけ落ち着きました。みんなの声が一つになって、会場に広がっていくのを感じて、胸があたたかくなりました。

そして結果発表で「1年D組、金賞」と呼ばれたとき、思わず涙が出ました。まさか金賞を取れるなんて思っていなくて、みんなで見合わせて笑って泣いて、本当に嬉しかったです。

この合唱コンクールを通して、努力することの大切さと、仲間と気持ちを合わせる楽しさを知りました。これからも、この経験を忘れずにがんばりたいです。

「合唱コンクールを終えて」 2年 \_\_\_\_\_

今年の合唱コンクールでは、正直クラスで良い歌を作ることができず不安でした。なぜなら、今年の曲は1年生の時に歌った時よりもはるかに難しかったからです。練習でもなかなか声が揃わなかったり、他のパートにつられてしまったりと色々苦労しました。

でも、その課題を見つけて、パート練習や昼練習をしてクラスみんなで努力しました。そうすると最初は声がバラバラで色々苦労したけど、だんだん練習を通じて仲間との心がひとつにまとまってきました。

そして、本番当日、ステージの上では今までやってきた練習を思い出して緊張しました。だけど、今までで1番クラス全員の歌声が響いたと思います。結果は、金賞を取ることができて最高の思い出を作ることができました。私はやり切った達成感を感じて、仲間との絆が深まった気がしました。

私は、この経験を通じて諦めずに努力することの大切さと仲間と協力する喜びを学ぶことができました。この気持ちを忘れずに、何事にも努力して取り組んでいきたいです。

❀改めて、実行委員の皆さん、お疲れ様でした❀

	1年	2年	3年
A組			
B組			
C組			
D組			